

「学習と部活動の両立」に取り組む、大村高校の様子をお知らせします。



大高インフォメーション

ホップステップ JUMP!

〒856-0835 長崎県立大村高等学校 大村市久保1-591 TEL.0957(52)2660
http://www.news.ed.jp/omura-h/保護者の方へ
メールメイトにご加入ください。

五教祭

「Make!!! ~青瞬の挑戦~」

10月12日(水)に五教祭が行われました。今年は「Make!!!~青瞬の挑戦~」をテーマに1、2年生の展示やステージの出し物、3年生家政科のファッションショーが催されました。各団体がテーマに沿って青春の一瞬一瞬に思いを込めながら一つの作品を作り上げることができた行事となりました。



実行委員長挨拶

私は今年の五教祭を「感謝」の2文字で振り返ります。テーマ作成から、当日までに文化・軟体委員会を中心とした実行委員や文化部長の皆さんの協力により五教祭をつくり上げることが出来ました。特に生徒会総務の皆さんは自分たちの時間を惜しむことなく五教祭成功のために費やしてくださいました。ありがとうございました。

五教祭の成功が「大高生全員が協力し合い、皆で作り上げた誇れることであつた。」ということをお忘れずにこれからの生活を送っていきたいと思います。

令和4年度五教祭に関わらせて頂きありがとうございました。

実行委員長 2年1組 大田 翔(川瀬中)



自己観照～自分を振り返る～

長崎県立大村高等学校
校長 原 昌 紀



今年も残り少なくなりました。皆さんにとって今年1年はどういう年だったでしょうか。未だコロナ禍の中ではありますが、生徒一人一人が学習、部活動、学校行事とよく努力をしてくれました。部活動では、今回紹介しているように、多くの運動部や文化部が各大会で、活動の成果を十分に発揮してくれており、今後の活躍に期待が高まります。

毎年のことですが、年の瀬のこの時期に、今年1年間を振り返り、来年に思いをはせることが大切です。

“自己観照”という言葉があります。“観照”とは、「主観を交えず、対象のありのままを客観的にながめ、その本質を見極めること」という意味です。自己観照とは、略的に言えば、自分を客観的に見つめることと解釈できます。バナニックスの創始者である松下幸之助氏は、このことについて、次のように言っています。

自他の強い人は、自分というものをよく知っている。つまり、自分で自分をよく見つめているのである。私はこれを“自己観照”と呼んでいるけれども、自分の心を一べん自分の身体から取り出

して、外からもう一度自分というものを直視してみる。これができる人には、自分というものが素直に私に理解できるわけである。こういう人には、あやまちが非常に少ない。自分にどれほどの力があるか、自分はどれほどのことができるか、自分の適性は何か、自分の欠点はどこにあるか、というようなことが、ごく自然に、何ものにもとらわれることなく見出されてくると思うからである。

私たちは誰もが、自分のことをわかっていうようで、本当はわかっていないことが多いように思えます。例えば、朝寝坊した場合、前夜の自分の時間の過ごし方を振り返らず、「起してこなかった」と親に文句を言ったり、これだけ頑張っているのに、なかなか成績が伸びない原因を自分以外の他にあると求める。もちろん、いろいろな要素が重なって、事がうまく運ばない状況はよくあります。しかし、最終的には、いま自分が置かれている状況を正確に理解しているか、与えられた役割にふさわしい働きをしているか、そのようなことを自問自答してみなければ、一歩前へ進むことは難しくなるのです。

令和5年という新しい年を迎えるに当たり、今年を客観的に振り返ってみてください。何がうまくいって、何がうまくいかなかったのか、できるだけ具体的に整理し、はっきりしない場合は、周囲の人々に謙虚に意見を求めてください。そして、新しい年に向け、大きな自己改善や自己改革を望むのではなく、小さな修正を何度も何度も繰り返しながら、一歩一歩前に進んでください。令和5年が、皆さんにとって飛躍の年になるよう願っています。

2年 大学セミナー

9月14日(水)、2年生全員を対象に、大学セミナーを合計14分野(県内4大学、講師15名)の講義を開講し、実施しました。将来の生き方を考える1つのきっかけとし、生徒自身の進路意識を高揚することを目的として実施しました。生徒にとっても、大学の学問に触れる良い機会となりました。



1年 かはくVR探究

10月21日(金)、1年生全員を対象に、かはくVR(国立科学博物館のHP内にあるデジタルコンテンツ)探究を実施しました。まず、国立科学博物館内をVR散歩しテーマを決め、インターネットやミラロン図書館の貸出書籍によるリサーチ活動、タブレットを活用した共同編集でのポスター作成、発表を行いました。



2年 食料 食品セミナー

10月14日(金)、2年生家政科を対象に、西九州大学健康栄養学部の安田みどり先生をお招きし、開催しました。まず、ヒシの実を題材に、商品開発の一連の流れを学びました。その後、「大村にちなんだ新8級グルメを考えよう!」のお題で、大村の自然や特産品を題材に、新商品プランを考えるワークショップに取り組みました。



2年 数学科 住居セミナー

11月18日(金)、2年生家政科を対象に、九州産業大学建築都市工学部の古村祐樹先生をお招きし、開催しました。色彩に関する講義の後、配色カードを用いて、同一色相で「高明度色」と「低明度色」の2色配色、補色色相で同一トーンの2色配色などの配色の組み合わせを選ぶ練習を行いました。



2年 数学科 環境セミナー

12月2日(金)、2年生家政科を対象に、長崎大学環境科学部の利部 慎先生をお招きし、開催しました。講義では、長崎県の水環境や水の使用量についてデータをもとに学びました。実験では、複数の種類のミネラルウォーターの硬度の違いや水道水にコーヒーやお茶などを投入したものの水質の違いを、pHテストで科学的に検証しました。

2022年9月発行「89号」
SSH生徒研究発表会の記事についての訂正

「長崎県島原半島の温泉に生息する細菌類とプランクトン類について」の一部につきまして「審査員を務めた大阪大学の教授の方から、**新発見のワムシ**が高く評価され、今後の研究の発展に期待を寄せて頂きました。」を、以下のとおり訂正します。
「審査員を務めた大阪大学の教授の方から、**新発見の可能性があるワムシ**が高く評価され、今後の研究の発展に期待を寄せて頂きました。」
訂正の理由につきましては、雲山地域に生息するワムシは、過去に報告(記載)があり、現時点においてワムシの同定に関する十分な検討ができていないことによります。

芸術鑑賞会 和太鼓コンサート「レビューHTB 天鼓」

9月20日(火)シーハットおおむらメインアリーナにて、芸術鑑賞会が行われました。今年は和太鼓コンサートを鑑賞し、演者の方々の力強い迫力のある演奏に魅了されました。また体験コーナーでは生徒10名と職員のスプライズ参加もあり、演者の方々とのコラが演奏では大いに盛り上がりしました。

当日は午後からの公演で、学校から移動しての鑑賞となりましたが、和太鼓演奏を鑑賞するのが初めてという生徒も多く、大変有意義な時間となりました。



創立記念日講演会

10月31日(月)に「創立記念日講演会」が実施されました。

講師 1968年本校卒、富松神社 宮司 久田松和則氏
テーマ 「歴史に学ぶ 先人達は感染症をどう乗り越えたか」

200年近く前、感染症「痘瘡」に立ち向かった大村藩の取り組みについて、大変わかりやすく講演いただきました。大村藩の先進的な取り組みや、先人たちの地道な努力についてのお話は、生徒たちの「地元大村」を誇りに思う気持ちを大きくしました。



数理 探究科

2年 科学英語プレゼン研修会

11月16日(水)3,4限目に会議室にて科学英語プレゼン研修会を大学の教授をはじめとする講師5名を招き指導を受けました。4月から取り組んでいる課題探究(9本)の成果をもとに英語ポスターを作成し、英語で説明し、英語表現スキルの向上を目的とした数理ならではの企画です。



2年 水質環境調査講座

9月15日(木)午後は大村の自然環境を水質調査、プランクトン調査の観点から現状を理解する等も目的に長崎大学の飯間先生をお招きして校外で調査及びサンプリング採集をし、実験室で水質調査及び考察を行なう講義を受けました。日頃できない体験に積極的に取り組みました。



1年 多良山系自然観察会

10月28日(金)秋の晴天に恵まれる中、数理探究科1年22名全員参加しました。黒木から金泉寺まで、「sense of wonder」をテーマに五感を使って植物や地質に触れる刺激的な体験を積み重ねました。その結果、「様々な植物の特性を知り多様性を感じました。」「積極的に五感を使った活動が大切であることを学びました」等の感想が聞かれました。



家政科

郷土料理(大村寿司)講習会

10月27日(木)3年家政科調理選択者を対象に、大村市食生活改善推進員の皆様にご指導をいただき、大村の郷土料理である「大村寿司」を減塩・減糖に意識しながら作りました。魚からデンプンを作るなど日頃やったことのない調理の仕方まで、身近な食文化に目を向け、伝承していくことの大切さに気づくことができました。



魚調理講習会

11月16日(水)2年8組を対象に「魚調理講習会」を行いました。講師に長崎県魚小売商協同組合理事長の山口義和先生をお招きし、栄登先生の先生方と一緒に鯉といかをさばきました。骨に身がたくさんついてしまったり、いかの目玉にびっくりしながら刺身の盛り合わせを作ることができました。



読書感想文 コンクール

校内読書感想文コンクール受賞者名



最優秀賞 (今年度記録)	「ミッドナйтスワン」を読んで	1年3組	さき 清	うた 瀬	あい 愛	ら 良
優秀賞	武蔵野の夏の日の光	1年2組	飯 田	まり 理紗子		
優秀賞	『百花』を読んで	2年4組	なな 中	おの 尾	り 涼	
優良賞	生きていく中で大切なこと	2年4組	みや 宮	あさ 菜	あさ 菜	
優良賞	命のパスポート	2年4組	あさ 矢	べ 部	こはる 小羽紅	
優良賞	私の生き方	1年5組	あさ 森	あさ 梓	あさ 紗	

ソフトテニス部女子

○令和4年度長崎県高等学校新人体育大会

団体 優勝 (3年ぶり 9回目)

全国選抜大会九州予選会出場権獲得

個人 2位 小林 実(西大村)・村川 梨花(北諺早)

ベスト8 宮沢 幸来(日守)・江川 吉菜(新関)

以上2組九州大会出場権獲得

○令和4年度長崎県高等学校ソフトテニス競技団体選抜大会

優勝 (3年ぶり 7回目)

選抜部

○第77回 橋本国民体育大会

少年男子シングルス 6位 坪森 省吾(玖島)

○令和4年度長崎県高等学校新人大会 男女総合優勝

女子 シングルス

2位 山田 みづき(玖島)

3位 清水 花実(大村)

ダブルスA 1位

山下 真奈(桜が原)・総野 真夏(喜々津)

ダブルスB 2位

原田 あんり(喜々津)・吉田 菜友子(郡)

総手付きキョドルブル 1位

中村 紅葉(大村)・田中 真緒(大村)・

深瀬 ゆず(桜が原)・池崎 悠衣(尋海)・

樋口 珠優(玖島)

(全国高等学校選抜大会出場 3月下旬)

男子 シングルス 2位

梶崎 悠志郎(玖島)

ダブルス 1位

池田 咲太郎(郡)・西村 南一(郡)

総手付きキョドルブル 2位

坂井 明弘(桜が原)・井手 健人(桜が原)・

宮崎 優之(郡)・口石 諒(桜が原)・

瀬田 陸大(桜が原)

全全種目で全国選抜九州予選大会(11/5 11/6)への

出場権を獲得しました

○第34回全国高等学校選抜大会九州地区予選会(11/5 11/6 於: 熊本市)

女子 シングルス 準決勝進出

山田 みづき(玖島)

ダブルス 準決勝進出

山下 真奈(桜が原)・総野 真夏(喜々津)

総手付きキョドルブル 決勝進出 (3位)

中村 紅葉(大村)・田中 真緒(大村)・

深瀬 ゆず(桜が原)・池崎 悠衣(尋海)・

樋口 珠優(玖島)

男子 シングルス 決勝進出 (4位)

梶崎 悠志郎(玖島)

ダブルス 準決勝進出

瀧田 太郎(郡)・西村 南一(郡)

総手付きキョドルブル 準決勝進出

坂井 明弘(桜が原)・井手 健人(桜が原)・

宮崎 優之(郡)・口石 諒(桜が原)・

瀬田 陸大(桜が原)

女子テニス部

○長崎県高等学校新人体育大会テニス競技

団体 3位 (九州大会出場権獲得)

個人ダブルス 第3位

宮田 吏子(大村)・川上 梨花(郡)ペア

理科部

○令和4年度長崎県高等学校総合文化祭

【自然科学部門】科学研究発表大会、口頭発表の部

物理部門 優秀賞

「タイヤの溝の形状と排水性能の関係について」

中 誠哉(古閑)・井元 晃八(郡)・竹本 いぶき(西大村)

生物部門

優秀賞 「五島産ウツノシボリの表現型と

生殖的隔離の可能性について」

太田 翔(山根)・市丸 智規(桜が原)

優秀賞 「大村湾産オキヒラシノミの繁殖戦略」

江頭 美樹(大村)・矢田 朝(大村)・

戸島 葉月(郡)

なお、最優秀は、全九州大会(12月鹿児島)および令和5年度全国高等学校総合文化祭かこしま大会(5年7月下旬鹿児島)出場、優秀賞は全九州大会出場となります。

放送部

○第44回九州高校放送コンテスト県地区大会

アナウンス部門 優秀賞

中 高(玖島)・久保 恵(郡)・松田 愛奈(桜が原)

総務部門 優秀賞

須田 智人(西大村)・新宮 美桜(玖島)

○令和4年度長崎県高等学校総合文化祭【放送部門】

(第44回九州高校放送コンテスト長崎県大会)

アナウンス部門

優秀賞 中尾 涼(玖島) 九州大会へ

※令和5年度全国高等学校総合文化祭かこしま大会【放送部門】出場選手も併せて内定

優良賞 松田 愛奈(桜が原)

総務部門 優秀賞

新宮 美桜(玖島) 令和4年度全九州高校総合文化祭(佐賀)へ

美術部

○令和4年度長崎県高等学校総合文化祭

【美術部門】(高校美術展)

優秀賞 糸田 真雄 (大村)

※12月に開催される「令和4年度全九州高校総合文化祭(佐賀)」に参加が決定しました。

優良賞 岩本 祐香里 (東彼杵)

写真部

○令和4年度長崎県高等学校総合文化祭

【写真部門】(第18回県写真展)

優秀賞 池田 彩(北諺早) 全国大会へ出場

優良賞 高尾 麻紀(北諺早)

※令和4年度全九州高校総合文化祭(佐賀)に参加が決定しました。

早川 美希(桜が原)・澤ノ井 春菜(桜が原)

文芸部

○令和4年度長崎県高等学校総合文化祭

【文芸部門】(県文芸コンクール)

部活動部門 最優秀賞 「確かな92号」

詩部門 最優秀賞 高橋 和夏(東彼杵)

優秀賞 清瀬 愛良(桜が原)

優良賞 藤原 佑賀(西大村)

俳句部門 優秀賞 中尾 咲希(大村)

俳句部・散文部 佳作

山崎 詩織(郡)・古賀 千奈津(郡)

短歌部門 佳作 中尾 咲希(大村)

○令和5年度全国高等学校総合文化祭・かこしま大会」県代表 部活動部門で代表者1名、

詩部門で高橋 和夏(東彼杵)が参加予定

県代表 部活動部門で代表者1名、

詩部門で高橋 和夏(東彼杵)・清瀬 愛良(桜が原)・

俳句部門で中尾 咲希(大村)が参加予定

国語科

○第33回伊勢国語祭〜いしな新俳句大賞

佳作特別賞 北野 まや(大村)・吉原 涼弥(桜が原)

佳作 入選

松本 勇紀(郡)・森 恭佑(西大村)・

澤ノ井 春菜(桜が原)・田中 小晴(玖島)

(※令和5年度全国高等学校総合文化祭かこしま大会)

【放送部門】出場選手も併せて内定

「文理探究科」令和5年4月スタート!!

大村高校「文理探究科」第一期生 募集!

～「自ら探し求める」探究型学習を通して「夢をカタチに」してみませんか～

文理探究科の募集定員が「普通科」よりも少ないのが心配...

心配ありません。文理探究科は、後期選抜で「普通科」と併願することが可能です。「文理探究科」を第1志望で出願すれば、第2志望の「普通科」で合格することでもできますので、合格の可能性が広がります。もちろん「家政科」との併願も可能です。

普通科や家政科を第2志望や第3志望にしたら不利にならないか心配...

心配ありません。普通科や家政科を第1志望としている受検者と普通科や家政科を第2志望や第3志望としている受検者は、同じ基準のもとで選抜を行いますので不利になることはありません。

頑張る受検生のために、大村高校「文理探究科」は後期選抜で60名の特を確保しています。「文理探究科」第一期生を目指す皆さんを待っています。

大村高校「文理探究科」のページはこちらから▶▶▶

